



特集

“きける”って最高だ。
～光道園's プリセプターシップの魅力～

CONTENTS

表紙	P1
理事長就任・退任のご挨拶	P2
表紙 特集 “きける”って最高だ。 ～光道園's プリセプターシップの魅力～	P3～5
もぐもぐ通信vol.9 心とカラダの知恵袋vol.9	P6
光トピ 『まいぎり式』に挑戦!	P7
オリモビ通信vol.4／編集後記	P8



8 働きがいも
経済成長も



Facebook



ホームページ



インスタグラム

理事長 就任のご挨拶

新理事長 荒木 博文



この度、藤本武司 前理事長の後任として就任いたしました、
荒木博文と申します。

光道園に入職し、42年目を迎えました。

思い起こせば、その間、日本の福祉は大きく変わりました。

措置から契約へ、運営から経営へ、集団処遇から個別支援へ、そして、自立支援・意思決定支援へと…。

日本の福祉制度の変遷を、光道園はベストの業態を保ちながら新たな事業にもチャレンジしてきました。これも歴代の理事長の皆様や諸先輩方のお導きがあればこそと感謝申し上げます。

特に、藤本前理事長におかれましては、長年行政マンとして培われた経験と知識でご指導いただき、就労支援事業所フ・クレール、グループホームとらいと、こども支援センターえがお開設にご尽力いただきました。本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

私も、歴代の理事長に習い、微力ではありますが、変わらぬ光道園らしさを基本に、地域の皆様や利用者の皆様の期待に応えられるよう努めてまいります。

どうぞ、今後ともご支援いただきますようお願いし、就任のごあいさつといたします。

理事長 退任のご挨拶

前理事長 藤本 武司



この度、令和3年6月19日をもって理事長を退任いたしました。

4期8年、理事長として勤めることができ、ご支援いただいた関係者各位に感謝申し上げます。理事長在任8年の間、最も大きな変革は社会福祉法の改正、社会福祉法人改革だったと思います。

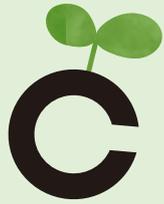
理事会、評議員会の役割が明確となり、理事長の責任も大変重くなりました。



また、社会福祉法人として果たすべき使命も法に定められ、社会福祉法人は地域貢献への取り組みを強く求められることになりました。このような状況下でも、光道園は、創設者 中道益平氏の精神を役職員一同実践してまいりました。

私は離れることとなりますが、いまにもまして光道園にご支援賜りますようお願いし、退任のごあいさつといたします。

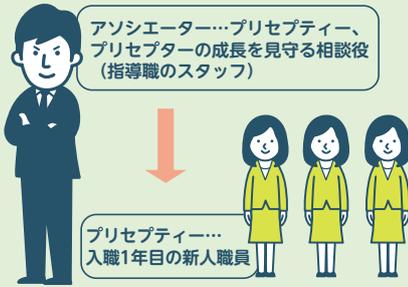
ありがとうございました。



“きける”って最高だ。 ～光道園’sプリセプターシップの魅力～

新人職員の方が、光道園で長く生き生きと職場で働けるような環境を作り、学び続ける意識を持ってもらえるよう、プリセプターシップを導入しています。

プリセプター・プリセプティを チームで支える



新人職員一人ひとりにそれぞれ先輩職員がついて、一定期間マンツーマンの指導を行う教育方法です。新人職員が、安心して仕事に取り組める環境での成長をサポートします。

プリセプターがしっかりとサポートするので、仕事を始めた頃に悩む、「分からないけれども職員に聞けばいいかわからない」という心配はいりません。仕事での悩み事はもちろん、何気ない話などを通して職員同士の関係性を作っているため、安心して仕事に取り組むことが出来ます。

1人の新人に1人の先輩が指導



光道園’sプリセプターシップとは…



新人職員が仕事内容などをプリセプターに気軽に質問が出来るように、新人職員とプリセプターの間で使用する「ステップアップ交換ノート」があります。交換ノートを介して新人職員がその時に感じている気持ちを伝えることが出来、プリセプターとのコミュニケーションツールとしても活用しています。

体制②

仕事に慣れるためのお助けアイテム
ステップアップ交換ノート



新人職員とプリセプターの間で成長のイメージや目標を共有するために、毎月1回、新人職員、プリセプター、アソシエーターで話し合う場を設け、チェックシートを活用した1カ月の振り返りや翌月の成長目標を確認しています。

体制①

チームサポートでは、「光道園’sプリセプターシップ」を通して、新人職員、プリセプター（先輩スタッフ）により成長してもらうためのサポート体制を整えています。

成長を実感できる場所 **プリアソ会**

体制③

プリセプターの成長もサポート
プリアソ会Ⅱ

新人職員の育成・指導に取り組むプリセプターの想いや悩みを聞き、自信を持って取り組めるように、プリセプター、アソシエーターで話し合う場を毎月設けています。

光道園のプリセプターシップは“ココ”が良い！

- ①一人ひとりの成長に合わせた育成プログラム
新人職員が自分のペースで学び、「一人前」として活躍できるように、一人ひとりの成長に合わせてサポートしています。
- ②安心して仕事が覚えられる「ペア勤務」
勤務の流れや仕事内容に慣れるまでは、新人職員とプリセプターが同じシフトで業務を行うので、不安なく仕事を覚えることが出来ます。
- ③法人全体で新人職員の成長をサポート
また、プリセプター、アソシエーターだけが育成にかかわるのではなく、法人全体で新人職員の成長をバックアップしています。

“きける”って最高だ。

新人職員・プリセプターにインタビュー

令和2年(2020)度に入職した中島さんとプリセプターを担当した柴田さんに、当時のかかわりを振り返り、プリセプターシップを通して感じたことや学んだ事について答えていただきました。



新人職員

中島 堇さん
(2020年入職)

新人職員の時にプリセプター

制度を体験していかがでしたか？

就職してすぐは、右も左もわからなくて、それを誰に聞けばいいかもわからなかったんですけど、プリセプターシップがあるおかげで、分からないことはほとんどプリセプターの柴田さんに聞くことが出来たので、すごく良かったです。仕事内容の他にも、あいさつや電話対応など、社会人としてのマナーについても優しく教えてもらえたので、安心して働き始めることが出来ました。

光道園オリジナルのプリセプターと新人職員のコミュニケーションツールとして、「交換ノート」というものがあって、で、分からないことがあったら、すぐに、そこに書くようにして、ノートを柴田さんに渡すというやり取りができたこともすごく良かった点だと思えます。



安心した環境の中で、仕事を覚えられたので、プリセプターシップがあっただけ良かったと思います。

プリセプターの柴田さんは

どのように教えてくれましたか？

私がその場で質問したことに對して、すぐに丁寧に教えてくれた点がとても良かったです。また、口頭だけで理解しにくい事は、実際にやりながら説明してくれたのが分かりやすくとても良かったです。また、利用者の方のかかわり方について「○○さんはこんな方だから」と、柴田さん自身の経験から話をしてくださったので、より利用者の方一人ひとりを知ることが出来たと思います。

なかなか勤務が合わず、会えない時には、交換ノートに書いた質問に、丁寧に返答してくれました。



プリセプター

柴田 実由莉さん
(2016年入職)

プリセプターを経験してよかった事、学んだ事はなんですか？

プリセプターとしてのかかわりを通して、中島さんと一緒に成長することが出来たと思います。中島さんがしっかりされていたので、私も毎日、頑張ろうと気合を入れて仕事に取り組むことが出来ました。

中島さんへの伝え方で工夫した点などはありましたか？

年上で人生の先輩なので、敬語で丁寧に伝えることを心がけていました。人に合わせた分かりやすい伝え方を考える機会になり、私自身も職員としても成長できた1年でした。

～想いを伝えあう～ 一言メッセージ

働き始めたばかりの頃、私がふと、「大丈夫かな、できるかな…」と不安な気持ちである事を伝えたときに、「大丈夫ですよ」と笑顔で励ましてくれたことに、とても元気をもらいました。柴田さんがプリセプターだったからこそ、今こうして自信を持って働くことが出来ています。改めて一年間ありがとうございました!!

プリセプターらしくなかったかもしれませんが、積極的に中島さんが分からないことを聞いてくれて、嬉しかったです。これからも同じ光道園で働く職員として一緒に頑張りたい!!



支える成長

「わたしが大切にしていること」

・アソシエーター

池田 弥生 (副主任)

光道園'sプリセプターシップにおいて、アソシエーターは、プリセプティ(新人)、プリセプター(先輩)をチームとして支える要のような役割を担っています。アソシエーター池田さんにとって、大切にしていることは…。

「アソシエーター」として私は何を…。迷いながらも相手の立場に立って相手を理解して共感することからはじめてみました。そして、普段からコミュニケーションをとっていないと相手には響かないという考えを大切にして、プリセプティ(新人)、プリセプター(先輩)を支えていこうと思えました。

職場の雰囲気づくりの大切さを実感

「仕事を早くできるようにになりたい」という思いを新人職員から多く聞きます。その思いから、新人職員が思う「一人前のイメージ」は施設やさくら館が求めている職員像とは違うということを感じます。私たちは「焦らず、ゆっくり」と「成長はそれぞれだから…」「自信をもって楽しく」という思いですが、現場の職員がテキパキと業務をこなしている姿を見るとそう感じてしまうのかもしれない。そう感じないような職場の雰囲気づくりをしていくことが大切で今後の課題となるのですが、プリセプターからアソシエーターへと立場が変わったことで感じる事ができたように思います。

信頼し任せて見守る

プリセプターは、一緒に考え、一緒に進めていくことで、自身の振り返りを行うことができます。育成にかかわっている経験が今後の成長や本人のプラスになると思いますが、自身では成長は分かりにくいかもしれません。そのため、プリセプター自身の成長をしっかり認め、自信につながればと思えばと本人にも直接伝えていきました。プリセプターと話し合いながら、私は一歩下がって大事なことを反復しておさえるのみで、支援や業務は信頼し任せて見守っていました。新人職員だけでなくプリセプターがたらくる前にバックアップしないと、という思いもありました。職場全体で協力し、アソシエーターとして指導していくことを悩むこともありました。

「成長」は利用者の方の
幸せにつながる

新人職員が自立することでプリセプター自身も成長し、その成長がさくら館全体の支援や職員のレベルアップにつながり、利用者の方の幸せにつながっていくと思えます。そのために、アソシエーターはプリセプターを含め新人職員が大きく成長できるように、支えられる環境作りをしていく必要があると考えます。



自分のペースで焦らず、ゆっくり

最初は「わからないことが分かりません」「とくに…」という新人職員の返事が「〇〇が分かりません」に変わったとき、「わからないことが分かるようになったことが成長だよ。」と伝えられる存在になりたいです。今後も新人職員とプリセプターはゆっくり焦らずに…。そして、私自身も一緒に成長していきます。



さくら館夏祭りでの1枚 左:長谷川さん(プリセプティ)、池田さん 右:松矢さん(プリセプター)

写真・文:池田 弥生(ライフトレーニングセンターさくら館)

山崎昌之(事務局)

MOGUMOGU TSUSHIN
もぐもぐ通信
vol.9

「野菜たっぷり！元気になる夏野菜カレー」

監修
ライトホープセンター
管理栄養士 山本 沙耶香



旬の夏野菜は栄養が豊富です。
カレーライスを食べ、
暑い季節を乗りきりましょう。

●かぼちゃ
β-カロテン、ビタミンE、ビタミンCなどの抗酸化作用のある栄養素が豊富です。β-カロテンは体内でビタミンAになり、肌や粘膜を丈夫にします。

●ピーマン
ビタミンCがたっぷり含まれています。通常は加熱すると壊れやすいビタミンCが、ピーマンの場合は加熱しても壊れにくいのが特徴です。油で炒めることで苦味が軽減して、苦手な人でも食べやすくなります。

●なす
なすの紫の色素であるナスニン、抗酸化作用のあるポリフェノール的一种です。油との相性が良いため、炒め物や揚げ物はもちろん、油揚げとの相性もばっちりです。



kitchen point

国のカレーライスは、昔から利用者の方に「美味しい」との声をたくさん頂いています。各施設の調理ポイントをまとめてみました。

- ①2~3種類のルウをブレンドする
 - ②ルウにひと手間加える
- ◎乳製品
バター・牛乳・ヨーグルト・チーズ
 - ◎調味料
豚カツソース・お好みソース・ウスターソース・しょうゆ・ブイヨン
 - ◎スパイス類
ガラムマサラ・コリアンダー・クミン・オールスパイス
 - ◎その他
チョコレート・コーヒー・ワイン



ご家庭に合うカレーライスを
見つけてみてください！



首を冷やしましょう！

首には、ないけいどうみやく内頸動脈があります

脇の下を冷やしましょう！

脇には、えきかどうみやく腋窩動脈があります

足の付け根を冷やしましょう！

足の付け根には、だいたいどうみやく大腿動脈があります

膝裏を冷やしましょう！

膝裏には、しつかどうみやく膝窩動脈があります

【準備物】
・タオル
・保冷剤 (氷を入れた袋でも可)

タオルに保冷剤を包み体に当てましょう。一般的に、太い動脈が通る場所を冷やすことで、クーリングが出来ると言われていいます。

感染対策のため、日常的にマスクの着用が余儀なくされる状況が続いています。暑い中、マスクを着用していると、体の熱が放出されにくく、熱中症の危険性も高まります。今回は「クーリング(冷やす)」の方法について、ご紹介いたします。

暑さとコロナに負けずには、
頑張ろう！！

3 すべての人に健康と福祉を

11 住み続けられるまちづくりを

監修 光が丘ワックセンター
理学療法士 乾 佳輝

心とカラダの知恵袋 vol.9

「フ・クレールからの旬なお知らせ★」



塩豚ガーリックパン

特徴 150円
やわらかいパン生地にガーリックが効いたフィリングを包んだスタミナ満点のパンです。暑い夏だからこそスタミナ満点のパンをどうぞ!!

暑い夏には
スパイシーな
食べ物も!!



越前塩の
ボールクッキー

特徴 200円
越前海で取れた越前塩を使用した甘じょっぱいボールクッキーです。一口サイズで食べやすく越前ならではのクッキーです是非お買い求め下さい。

越前
ならではの...

営業時間:午前10時~午後4時 定休日:土、日、祝
〒916-0146 福井県丹生郡越前町朝日1丁目504番地 Tel.0778-34-8801 Fax.0778-34-8831

光 ト ピ

『まいぎり式』に挑戦！

弥生時代の火起こし方法

東京2020パラリンピックの開催（八月二十四日～九月五日）に伴い、全国各地では、聖火リレーのための誕生となる「採火を作り出すイベント」が行われました。

越前町にある光道園朝日事業所でも、採火イベントが行われ、採火の種火起こしを体験しました。

光道園が参加した経緯としては、越前町役場のスポーツ振興課の方から連絡をいただき、『2018福井しあわせ元気大会』のグランドソフトボール競技に、福井県代表として参加した、ライトホープセンターあざぎ館の今枝正登さんに、種火起こしの役割の依頼があったので、その大役を担っていただきました。

種火起こしには、ライトホープセンターの利用者の方や職員にご協力いただき、とても素晴らしい時間となりました。『まいぎり式』とは、木の摩擦熱を利用して火を起こす方法で、初めて体験される方ばかりで、最初は「これ本当に、火起こるの？」と不安の声が多くありました。さっそく利用者の方と職員と一緒に火起こしに挑戦していただきました。しかし、火を起こすのは想像以上に難しく、皆さん苦戦されました。最後に、今枝正登さんに挑戦していただきました。



だんだんと手が疲れてきて諦めかけていた時、火種ができ、すぐに麻の中に火種を落として息を吹きかけたところ、タイミングよく着火し、炎が燃え上がりました。

ろうそくでランタンに火を移し、越前町役場へ届けました。火は、八月十六日、ハピリンに集まり、東京のパラリンピック会場へと届けられました。

今枝さんは、「難しくて大変だったけど、嬉しかった。火がついた時はビックリしたね。貴重な経験が出来て良かった。」と話していました。参加した方からは、「感動した。」「参加して良かった。」という声がありました。

利用者の方、そして職員にとっても、とても貴重な体験ができたと思います。ご協力いただいたライトホープセンターの皆様、本当にありがとうございました。



写真・文 吉田美里(事務局)

陶華星よりお知らせ

絵付け体験はじめました！

誰でも世界に1つだけのお皿を作れます。



世界にひとつだけのオリジナルのお皿をデザインしてみませんか？
出張、リモートでの絵付け体験も可能です。



お皿の絵付けを体験(1枚500円～)してみたい、自分だけのお皿を作りたいという方、是非、陶華星にお問い合わせください。

お問い合わせ

ライトワークセンター／陶華星:TEL0778-62-8103 FAX0778-62-3775

東京2020パラリンピックにて 注目されるパラスポーツ！ 今回のオリモビ通信は、視覚障がいを対象と するパラスポーツを紹介します。



ゴールボール

全盲から弱視の選手まで出場できるが、公平に競技を行うため、全員アイシールドを着用する。バレーボールコート大のコートを使い、1チーム3人の2チームで対戦。鈴の入ったボールを転がし、相手のゴールに入れて得点を競う。1試合は前後半12分ハーフで、延長戦になった場合は「ゴールデンゴール方式」で行われる。

5人制サッカー (ブラインドサッカー)

1チームは4人のフィールドプレイヤー(FP)とゴールキーパー(GK)で構成される。GKは視覚障がいの無い選手、または弱視の選手が務めるが、フィールドプレイヤーは視覚障がいのある選手でなければならない。

FPは個々の見え方による有利不利をなくすため、アイマスク着用の義務があり、視



覚を遮断した状態でプレーする。チームにはFPの目の代わりとなる「ガイド」と呼ばれるメンバーがいて、相手ゴールの裏に立ち、ゴールまでの距離や角度などの情報を声や音で伝える役割を担う。ボールは中に鉛が仕込まれた特製のボールで、転がると「シャカシャカ」と音が鳴る。周囲の音声に耳を傾ける選手を妨げないよう、観客にはプレー中、静寂が求められる。

その他にも、陸上競技、マラソン、柔道など、視覚障がいを対象とする競技があります。いずれも、「周辺環境を整える(イメージできる)」「視覚的な情報を音(声)にする」「競技中は静かに」など共通の配慮を行なっています。尚、テレビ観戦の場合は、応援の静粛は必要ありませんので、パラアスリートに届くよう、共に声援を送りましょう！

写真・文：青山直人(事務局)

編集後記

エアコンと扇風機の風を同時に浴びながら、私が思ったこと、「昔は、こんなに暑くなかった。」
 子どもは、「暑いのは、熱中症なんて気にせず、アイスを片手で、日が暮れるまで外で遊んでいた、そんなな...そんな夏の思い出にノスタルジックになりながら、昔おじさんが思ったこと、「昔は、こんなに暑くなかった。」
 『気候変動の観測・予測及び影響評価統合レポート2018』には、世界の年平均気温は19世紀後半以降100年あたり0.72℃ずつ上昇して、日本は、この100年で1.2℃暑くなっているとの事。異常気象と呼ばれる真夏日や猛暑日は、1980年代前半には年間200時間程度だったのが、2000年に入ると約2倍になっているとの事。

現在の暑さと昔を比べてはいけない、時代と共に変わっていく柔軟さが必要だと、昔おじさんは、エビデンスを見ながら納得。

今号の特集である「光道園SPリセプターシップ」は、プリセプター制度という名前からスタートして、時代の変化に合わせながら、現在の形になりました。一貫していることは、「成長は人それぞれ」という信念。
 特集記事を読みながら、「暑さ」の変化には柔軟に対応しますが、成長を支える「熱さ」は、時代が進もうとも変わってはいけないと思ふ、昔おじさんでした。

社会福祉法人 光道園

<https://www.kodoen.or.jp/>

社会福祉法人 光道園 法人本部
鯖江市和田町9-1-1

障害者支援施設 ライトワークセンター
鯖江市和田町9-1-1

障害者支援施設 ライトレーニングセンター
鯖江市和田町9-1-1

日中生活介護事業 たねのいえ
鯖江市和田町9-1-1

相談支援センター こうどうえん
鯖江市和田町9-1-1

社会福祉法人 光道園 朝日事業所
丹生郡越前町朝日22-7-1

養護老人ホーム 第一光が丘ハウス
丹生郡越前町朝日22-7-1

養護(盲)老人ホーム 第二光が丘ハウス
丹生郡越前町朝日22-7-1

特別養護老人ホーム 第三光が丘ハウス
丹生郡越前町朝日22-7-1

通所介護事業所 デイサービスセンターさざんかホール
丹生郡越前町朝日22-7-1

訪問介護事業所 ヘルパーステーションさざんか
丹生郡越前町朝日22-7-1

在宅介護支援センター さざんかホール
丹生郡越前町朝日22-7-1

居宅介護支援事業所 さざんかホール
丹生郡越前町朝日22-7-1

障害者支援施設 光が丘ワークセンター
丹生郡越前町朝日22-2-2

障害者支援施設 ライトホープセンター
丹生郡越前町朝日22-3-1

子ども支援センター えがお
丹生郡越前町朝日1-201

越前町相談支援センター さざんか
丹生郡越前町朝日1-201

就労支援事業所 フ・クレール
丹生郡越前町朝日1-504

共同生活援助事業所 とらいと
丹生郡越前町朝日1-505

共同生活援助事業所 みらいと
丹生郡越前町朝日1-218

光道園

検索